

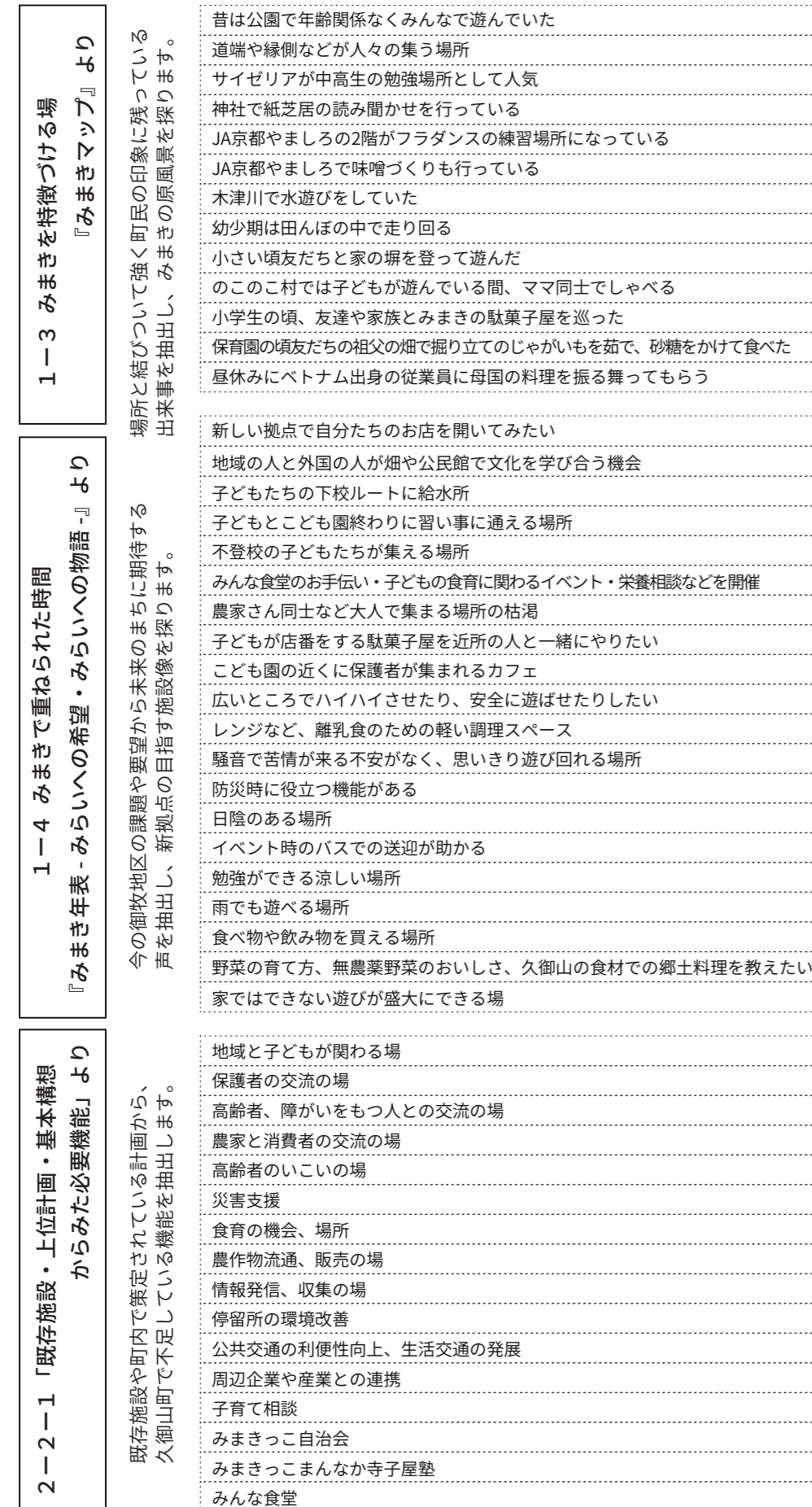
第 2 章

みまきっこまんなか応援村 建築計画

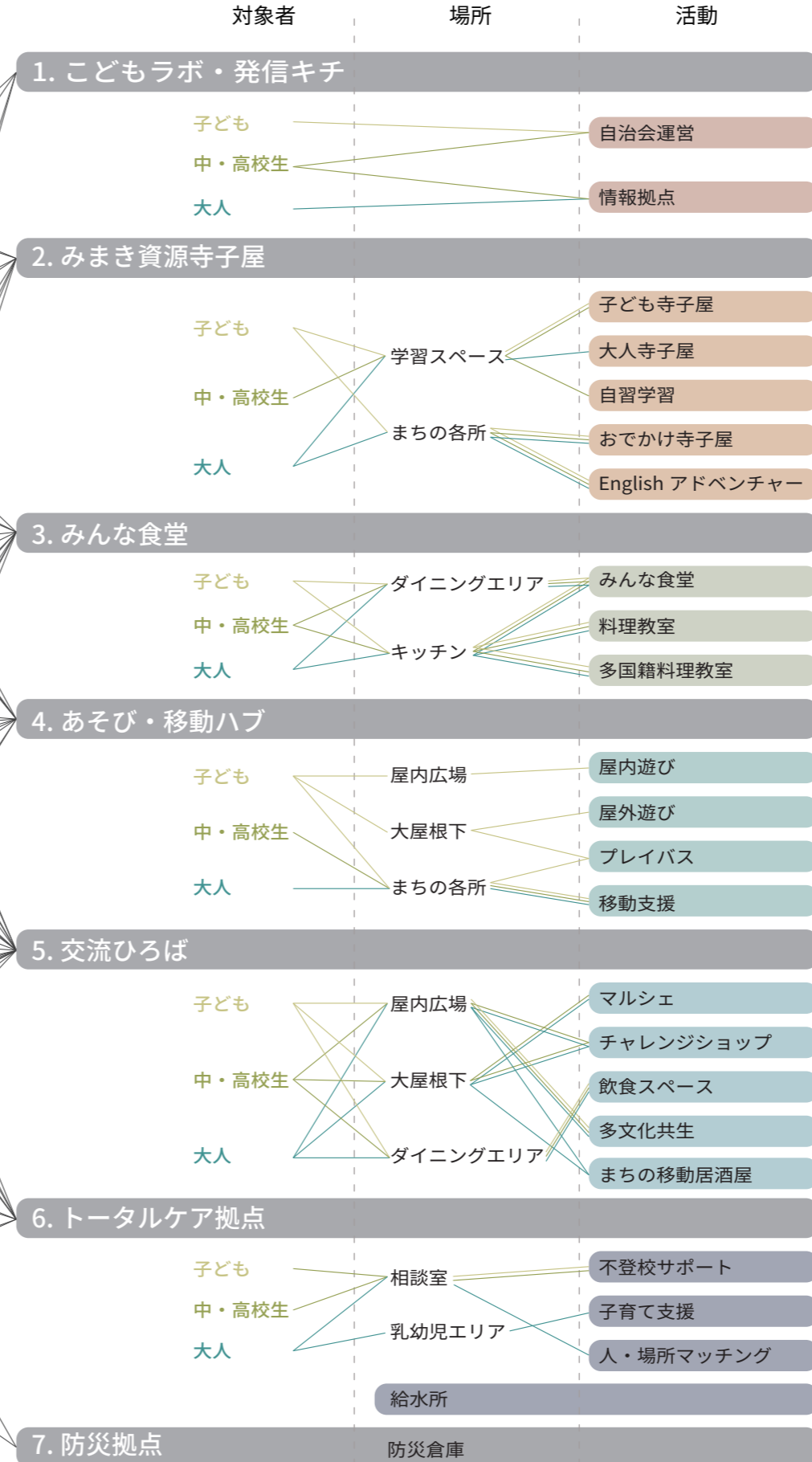
- 2-1 みまきっこまんなか応援村の機能
- 2-2 みまきっこまんなか応援村の規模
- 2-3 みまきっこまんなか応援村の立地
- 2-4 計画地における動線計画・配置計画
- 2-5 事業スケジュール

2-1 みまきっこまんなか応援村の機能 ヒアリングからみた必要機能

今回必要と考えられる機能



新拠点での必要機能



空間の特徴



2-1 みまきっこまんなか応援村の機能 本計画における「理想の機能」とは？

必要機能とまちの連携

久御山町で策定されている上位計画、既存施設の現状、本プロジェクトで行ったまちリサーチをもとに抽出した7つの機能の概念図を示します。新拠点を核として、御牧、久御山町全体でこどもまんなかを考えるまちづくり事業を展開していきます。



2-2 みまきっこまんなか応援村の規模 理想の機能からみた他事例の平均規模と「タイムシェア」

○類似事例からみる必要機能の平均的規模

類似事例や近年の先行事例の面積から、事業規模を検討するため各機能の主要な諸室の平均値から計画規模の算定を行いました。

建物名	事例①しらさぎ子ども図書館	事例②カムカムスワロー	事例③本町base	事例④百俵館
延床面積(m ²)	192.17	144	149.12	95.23
No.	同時最大人数 面積 床面積に対する割合	同時最大人数 面積 床面積に対する割合	同時最大人数 面積 床面積に対する割合	同時最大人数 面積 床面積に対する割合
① 共用部:誰でも居られる場所	44 94.3 49.07%	27 102 70.83%	27 79.8 53.51%	28 84.9 89.15%
② 占有部:講義室、会議室、個室等	- - -	4 12 8.33%	6 27.4 18.37%	- - -
③ バックヤード:倉庫、トイレ、事務室等	4 31.57 16.43%	- 12 8.33%	1 12.48 8.37%	- - -
④ キッチン	5 14	5 15	5 14.84	2 10.3 10.82%

建物名	事例⑤馬木キャンプ	事例⑥HAUSDEHOFFNUNG	事例⑦温泉町のみんなの家	事例⑧社会福祉法人ライフの学校霞目キャンパス
延床面積(m ²)	43.07	234.43	105.99	225.44
No.	同時最大人数 面積 床面積に対する割合	同時最大人数 面積 床面積に対する割合	同時最大人数 面積 床面積に対する割合	同時最大人数 面積 床面積に対する割合
⑤ 屋内ホール	12 13.3 30.88%	50 114.54 48.86%	15 64.8 61.14%	- - -
⑥ 屋根下空間	12 13.3 30.88%	50 193.24 82.43%	15 11.6 10.94%	24 22.34 9.91%

建物名	事例⑨CASACO	事例⑩春日台センターセンター	事例⑪公文式という建築 60.68m ²
延床面積(m ²)	157.7	1130.6	60.7
No.	同時最大人数 面積 床面積に対する割合	同時最大人数 面積 床面積に対する割合	同時最大人数 面積 床面積に対する割合
⑦ 寺子屋	10 60 38.04%	18 15.18 1.34%	44 60.68 100.00%

建物名	事例⑫六角橋の四軒長屋	事例⑬千鳥文化	事例⑭樟の音terrace
延床面積(m ²)	181.03	573.48	954.7
No.	面積 床面積に対する割合	面積 床面積に対する割合	面積 床面積に対する割合
⑧ チャレンジショップ	2.5 1.38%	50.78 8.85%	47 4.92%

建物名	事例⑮りくカフェ	事例⑯リノア北赤羽	事例⑰しらさぎ子ども図書館
延床面積(m ²)	70.87	13307.95	192.17
No.	同時最大人数 面積 床面積に対する割合	同時最大人数 面積 床面積に対する割合	同時最大人数 面積 床面積に対する割合
⑨ 飲食スペース	32 61.55 86.85%	40 132 0.99%	16 27.5 14.31%

建物名	事例⑱HAUSDEHOFFNUNG	事例⑲しらさぎ子ども図書館	事例⑳武蔵野市立 0123はらっぱ
延床面積(m ²)	234.43	192.17	889.08
No.	同時最大人数 面積 床面積に対する割合	同時最大人数 面積 床面積に対する割合	同時最大人数 面積 床面積に対する割合
⑩ 乳幼児スペース	10 18 7.68%	12 23 11.97%	12 10.5 1.18%

建物名	事例㉑甲佐町麻生原のみんなの家	事例㉒星美ホーム サローネ	事例㉓土生公民館
延床面積(m ²)	59.6	359.18	954.7
No.	面積 床面積に対する割合	面積 床面積に対する割合	面積 床面積に対する割合
⑪ 防災備蓄倉庫	2.5 4.19%	50.78 14.14%	47 4.92%

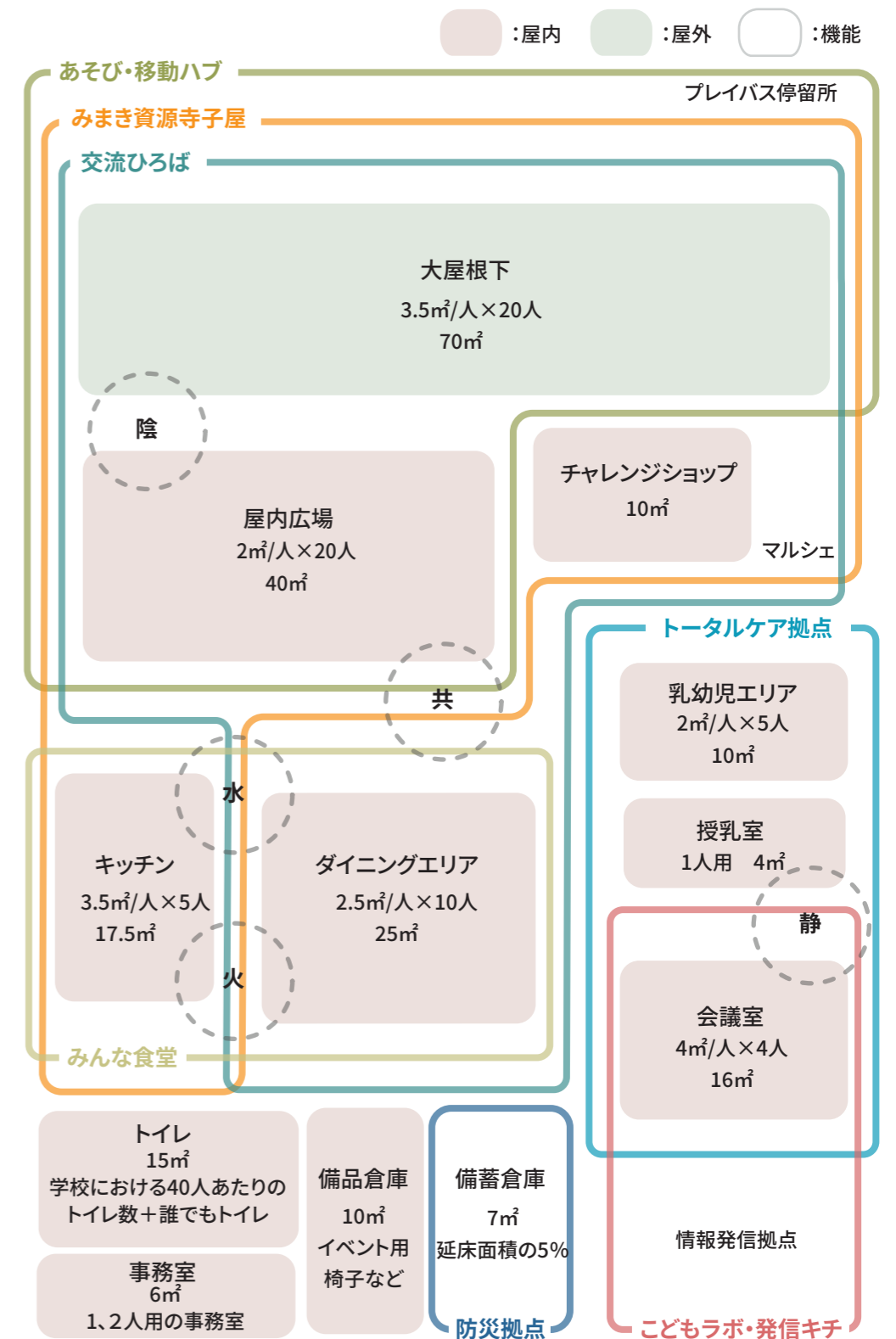


類似事例からみた値

① 共用部	: 3m ² /人	⑦ 寺子屋・学習スペース	: 2m ² /人
② 会議室	: 4m ² /人	⑧ チャレンジショップ	: 延床面積の5%
③ バックヤード	: 延床面積の14%	⑨ 飲食スペース	: 2.5m ² /人
④ キッチン	: 3.5m ² /人	⑩ 乳幼児スペース	: 2.5m ² /人
⑤ 屋内ホール	: 2m ² /人	⑪ 防災備蓄倉庫	: 延床面積の5%
⑥ 半屋外空間	: 3.5m ² /人		

○必要な機能の規模の考え方

利用人数や床面積と、そこで行われる活動の組み合わせから建物の規模を算定します。以下に例を示します。



屋内面積 : 162m²
屋外面積 : 70m²

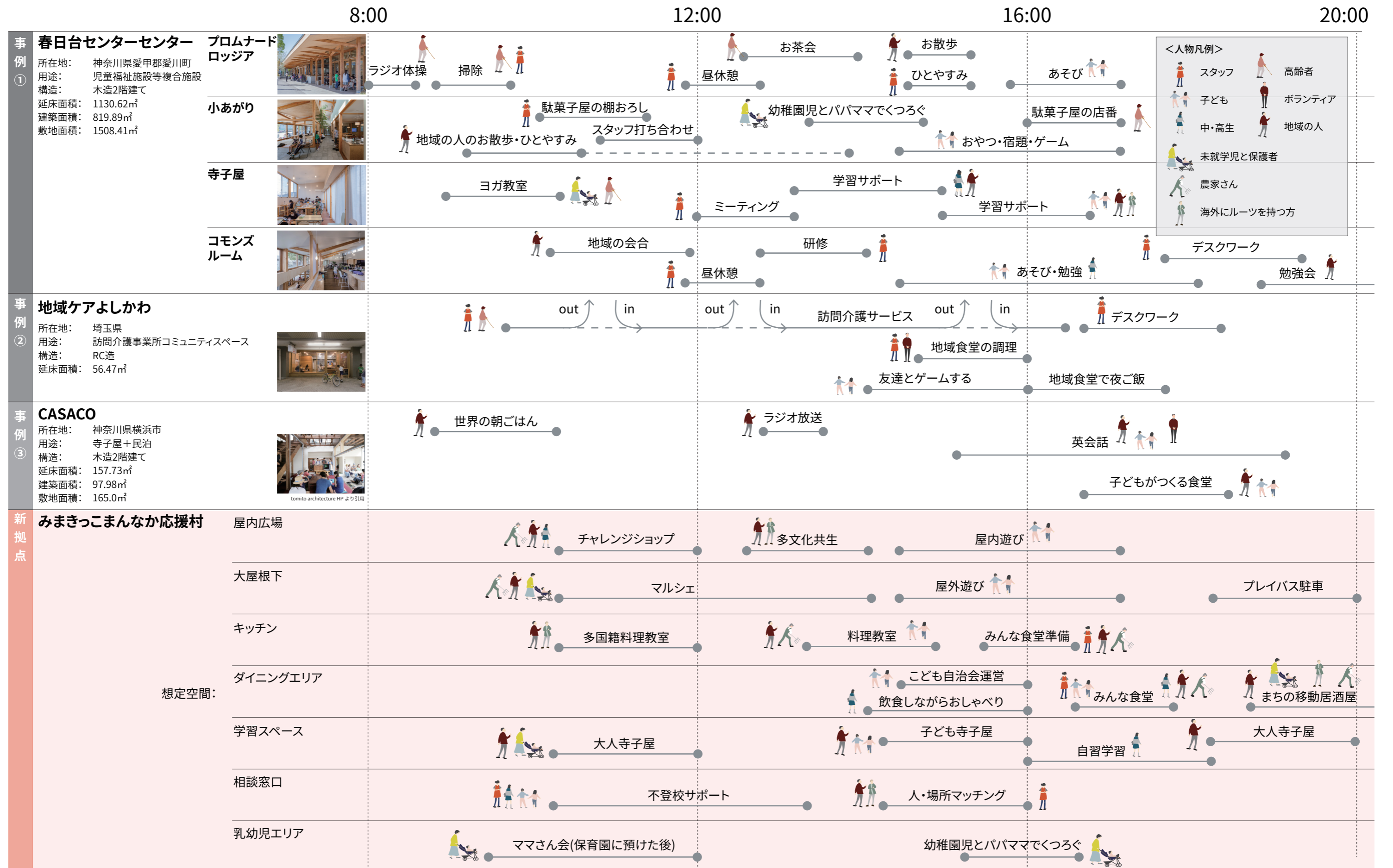
*延床面積の換算次第で減ずることが可能

*水平投影面積の半数を延床面積に含むと仮定

合計延床面積 : 197m² を本計画の適正規模とします。

2-2 みまきっこまんなか応援村の規模 複数機能のタイムシェア事例と「本計画のタイムシェア」

先行事例の施設の使われ方から、新拠点のタイムシェアを考えます。機能が複合する新拠点において、機能ごとに個室を整備するのではなく、タイムシェアできるような柔軟な空間を検討していきます。



2-3 みまきっこまんなか応援村の立地 本計画の候補地とその比較

既存ストックの利用も言及した事業方針を検討します。また、前章で整理したまちのポテンシャルや実地調査を元にした周辺環境の状況から、新築を想定した敷地候補地の条件整理を行います。

: 基本計画における決定



■整備方針の検討

	方針A：公会堂の改修	方針B：御牧小学校の活用	方針C：新築
事業費	既存の調査次第で比較的建设コストは抑えられる。 ※場合によっては改修費が高む可能性あり。	既存の調査次第で比較的建设コストは抑えられる。 ※場合によっては改修費が高む可能性あり。	建設コストは他方針と比較して高額となりやすいものの、予測は立て易い。
事業実現性	使用時の鍵開けや使用条件等、自治会と詳細の調整が必要。	学校との調整が必要。小学校の不登校児童・中学校生徒が行きにくい。また、ふらっと立ち寄りにくい。	要望をみたま用途・規模の新拠点をつくることのできる。

■敷地候補地の検討

	敷地候補①：西一口災害住宅跡地	敷地候補②：御牧小学校前こども園分園跡地
アクセス	久御山町の端に位置している。	御牧校区の中心に位置している。 小学校に近く、放課後の小学生のアクセスにも優れている。
周辺施設	公共施設等が少ないエリア。 宇治川の河川敷に近く屋外の環境が良いが、車通りの多い道路も近く危険性あり。	小学校、学童、こども園と近く連携が取りやすい。 住宅地とも近く、付近に地域の公会堂も多く位置している。
災害リスク	宇治川が近く、水害時のリスクが高いエリア。 周辺に大きな公共施設も少なく、連携が困難。	水害のリスクは比較的高い。 災害時には小学校と連携し避難を行うことを想定している。
地盤環境	今後調査を行い、候補地の検討を行う必要がある。	今後調査を行い、候補地の検討を行う必要がある。
視認性	主要な道路沿いに位置し町外から訪れる人への視認性は高いが、校区内での視認性は低い。	子どもの集まるエリアであり、地域で認識のしやすい場所である。
航空写真	<p> : 敷地候補地を表す(右図も同様)</p> <p>S=1/2000</p>	<p>S=1/2000</p>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 校区の端にあり、校区南東部からのアクセスが課題。 宇治川河川敷の近くに位置している。 水害時のリスクが高く、日常的にも車通りの多い道に近く危険性あり。 	<ul style="list-style-type: none"> 校区の中心に位置し子どもたちがアクセスしやすい。 南側には畑があり、周囲からの視認性も良い。 周辺施設との連携が取りやすい。

2-3 みまきっこまんなか応援村の立地 候補地の法規概要と計画要点

○敷地情報

地名地番	京都府久御山町中島向野10番地		
敷地面積	1001.07㎡		
道路幅員	北：幅員10.5m 接道長さ：4m		
地域・地区	市街化調整区域	高さ制限	道路斜線制限 適用距離20m、勾配1.5
防火	法22条区域	隣地斜線制限	立ち上がり20m、勾配1.25
指定建ぺい率	許容60%	北側斜線制限	無 ※市街化調整区域のため制限なし
指定容積率	許容200%	絶対高さ制限	制限なし
日影規制	規制なし	高度地区	制限なし
その他地区	地区計画該当なし		

○計画建物情報

主要用途(計画・法規上)	用途 こどもらが、交流ひろば、みまき資源寺子屋、みんな食堂、あそび移動ハブ、トータルケア拠点、備蓄倉庫	基準法上の用途 地区集会所「図書館その他これに類するもの」(08140)
収容人数	未定	
構造規模	木造	
計画建物数	1棟	
法6条1項による建築物区分	新3号建築物(延面積200㎡以下の木造平屋建て建築物)	
構造計算	無 新3号建築物は計算書省略可能	
耐火建築物	無 耐火建築物としなくとも良い	
防火区画	無 非該当	
内装制限(火気使用室)	● ・住宅以外の建築物の火を使う設備を設けたものは、壁・天井を準不燃材料とする。	
内装制限(特殊建築物等)	● ・図書館その他これらに類するもの床面積の合計が500㎡以上、かつ3階建て以上のものは、居室等を難燃材料、居室から地上に通ずる主たる廊下、階段、通路の壁/天井を準不燃材料とする。	
建築面積	195㎡ (許容建築面積 600.96㎡, 建ぺい率60.0%)	
延床面積	195㎡ (許容延床面積 2003.20㎡, 容積率200%)	
面積	階	床面積(㎡)
積	1階	195㎡
内	合計	195㎡
高さ	最高高さ	未定
さ	軒高	未定
その他	階段	無 平屋のため階段なし
	2以上の直通階段	無 平屋のため階段なし
	廊下・出口	両側に居室がある場合廊下幅≧160cm, その他の廊下幅≧120cm
	避難階段	無 平屋のため階段なし
	避難・通路	● 集会場の避難階の出口から道路に通じる部分に90cm以上の敷地内通路を確保
	非常用進入口	無 3階以上で設置
	排煙設備	無 500㎡以上階数3以上で設置
	非常用照明	● 集会場の居室に設置義務あり
	昇降機	無 平屋のためなし
	関係法令・規定	開発許可(都市計画法第29条)
宅地造成等規制法	無 宅地造成規制区域外	消 防 法
省エネ法	● 適合義務あり	
リサイクル法	無 非該当	
京都府福祉のまちづくり条例	● 4 集会場・・・全て対象→該当	
児童福祉法	無 非該当	
都市計画法-風致地区	無 指定区域外	
都市計画法-生産緑地地区	無 指定区域外	
都市計画法-特別緑地保全地区	無 指定区域外	
都市計画法-緑地保全地域	無 指定区域外	
都市計画法-緑化地域	無 指定区域外	
防火対象物の用途区分	1項(口) 公会堂、集会場	
誘導灯・誘導標識	● 全部	
屋内消火栓設備	無 500㎡以上で設置	
カーテン等の防火措置	● 全部	
自動火災報知設備	無 300㎡以上で設置	
漏電火災警報器	無 300㎡以上で設置	
消防機関へ通報する火災報知器	無 500㎡以上で設置	
非常警報設備	無 収容人数50人以上で設置※	
スプリンクラー	無 特定用途部分3000㎡以上で設置 平屋建て以外の6000㎡以上で設置	
消防用水	無 敷地面積20000㎡以上、1-2階の面積15000㎡以上(耐火建築物)など設置	
屋外消火栓設備	無 1-2階の面積9000㎡以上(耐火建築物)などで設置	
避難器具	無 2階以上の階又は地階収容人員50人以上で設置	
	※収容人数=従業員数+要保護者(老人、乳児、幼児、障害者等)の数	

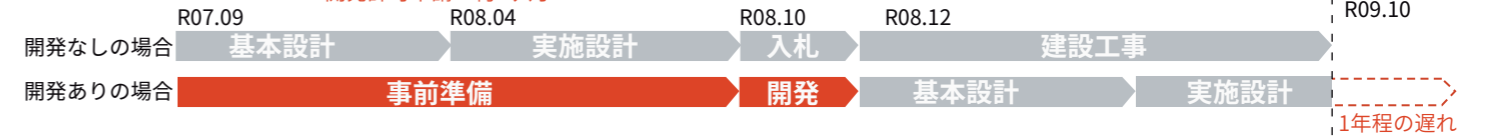
○本計画における整備方針の検討

整備方針に関わる4つの条件

①開発申請の有無

・開発申請・許可を行う場合、事前準備から開発許可の申請が通るまで8ヶ月~1年2ヶ月程度の期間を要します。当初の工程より、約1年の遅れが生じることになります。

開発許可申請必要期間目安：事前準備半年~1年
開発行為事前協議 約1ヶ月
開発許可申請 約1ヶ月



・本計画では令和9年10月に施設の開設を予定しているため、開発申請が不要な範囲での計画を目指し、以下を遵守します。

- 土地の区画：建築敷地について、道路や水路などを新設・移動・廃止し、土地の区画の変更は行わない。
※地方公共団体の土地の分筆、分割は開発行為に該当しない(山城北土木事務所より回答)
- 土地の形状：盛土、切土は最小限とし、1m以上の盛土・切土は行わない。
- 質の変更：農地の宅地化など、土地利用形態の性質の変更は行わない。

②敷地と前面道路の接道条件

建物用途に応じて接道条件が異なります。特殊な本計画敷地でも実現可能な条件を整理します。

建築基準法上の用途	規模	接道条件(m)	路地状形状の制限		接道距離	路地状長さ	計画敷地での実現可否
			幅員	長さ			
集会場	500㎡超え	敷地境界線の全長の1/5 (L=18.39m/5=36.79mm) 以上	6m以上8m未満	幅員の2倍以下	4m	19.69m	不可能 接道距離 (18.39m > 4m) 路地状長さ (16m < 19.69m)
	500㎡以下	2m以上	4m以上6m未満	幅員の2倍以下	4m	19.69m	不可能 路地状長さ (12m < 19.69m)
地区集会所	-	2m以上	6m以上8m未満	70m以下	4m	19.69m	不可能 接道距離 (6m > 4m)
			3m以上	35m以下	4m	19.69m	可能 接道距離 (2m ≤ 4m) 路地状長さ (35m ≥ 19.69m)

③建物の規模と用途

建物用途に応じて建物の利用条件、敷地条件が異なります。以下の表にまとめます。

建築基準法上の用途	接道条件(m) (本頁②より)	実現可否(本頁②より)	利用者	開発許可
集会場	6m以上8m未満	計画敷地での実現は不可	不特定多数が利用可能	必要
児童福祉施設等	6m以上8m未満	計画敷地での実現は不可	不特定多数が利用可能	必要
地区集会所	2m以上	計画敷地で実現可能	通常時の利用は久御山町民に限定される	公益状に必要な建築物に該当するため開発除外の建物

④建築基準法・都市建築法による面積の上限値

建築基準法上の条件から適正規模を検討します。



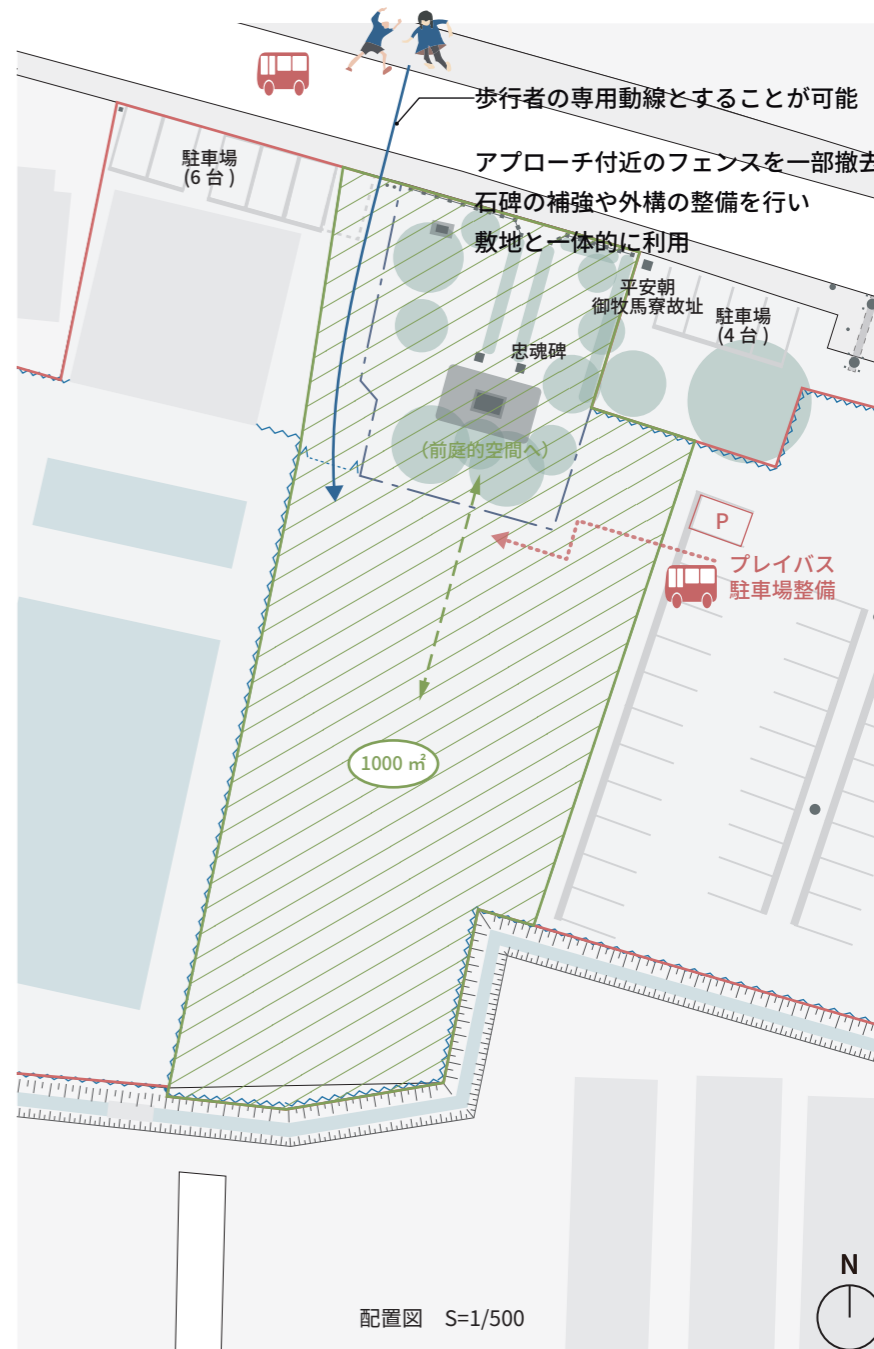
- 建蔽率：60% 建築面積上限 600.96㎡
- 容積率：200% 延床面積上限 2003.20㎡
- 延床面積が200㎡を超えると新2号建築物となり構造計算が必要→延床面積は200㎡未満で検討
- 地区集会所用途の建物であっても延床面積が200㎡を超えると不特定多数が利用する「集会場」に該当する可能性あり→建物の新築に開発行為が必要となるため延床面積は200㎡未満で検討(本頁③より)

2-4 計画地における動線計画・配置計画 計画地における動線計画 / 歩車分離と周囲の整備

安心安全な歩車分離計画とゾーニング計画

近隣の駐車場や町有地の利用方針より歩車分離計画、建物ゾーニング計画を3パターン示します。周辺環境を向上させつつ、安心安全な計画を目指します。

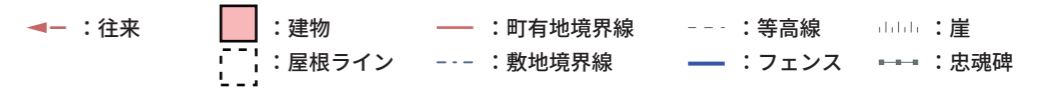
- : 計画可能範囲
- : 車侵入エリア
- : 徒歩
- : 車
- : 町有地境界線
- : 敷地境界線
- : 等高線
- : フェンス
- : 崖
- : 忠魂碑

	ゾーニング計画案①	ゾーニング計画案②	ゾーニング計画案②'
方針	<ul style="list-style-type: none"> 敷地内でプレイバスが旋回する案 敷地北側に交通のための場所が必要 完全な歩車分離は計画できない 	<ul style="list-style-type: none"> プレイバスを小学校駐車場、もしくはプールの駐車場に停車させて、連動した遊びを検討する案 敷地内で自由にゾーニングが検討できる 完全な歩車分離が可能 	<ul style="list-style-type: none"> 忠魂碑エリアを整備し前面道路側の環境も向上させる案 完全な歩車分離が可能 敷地内で自由にゾーニングが検討できる 広場と前庭的空間を計画可能
ゾーニング案	 <p style="text-align: center;">配置図 S=1/500</p>	 <p style="text-align: center;">配置図 S=1/500</p>	 <p style="text-align: center;">配置図 S=1/500</p>
課題と今後の検討	<ul style="list-style-type: none"> 敷地内でプレイバスが旋回するための大きな折り返しスペースが必要 広場面積が限定されるため、面積確保の検討が必要 イベント時は歩車分離ができないため危険性がある 広場の安全性のため駐車場と広場の境界の検討が必要 	<ul style="list-style-type: none"> プレイバスとの連動は検討の必要あり できるだけ学校駐車場を借り、建物と連動した利用を想定したい 学校側との協議、相談が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 既存石碑の詳細な調査を実施し方針を相談する必要あり 石碑の固定方法検討、舗装の整備などは今後検討が必要 プレイバスとの連動は検討の必要あり できるだけ学校駐車場を借り建物と連動した利用を想定しておきたい 学校側との協議、相談が必要

2-4 計画地における動線計画・配置計画 建物の配置計画の可能性について

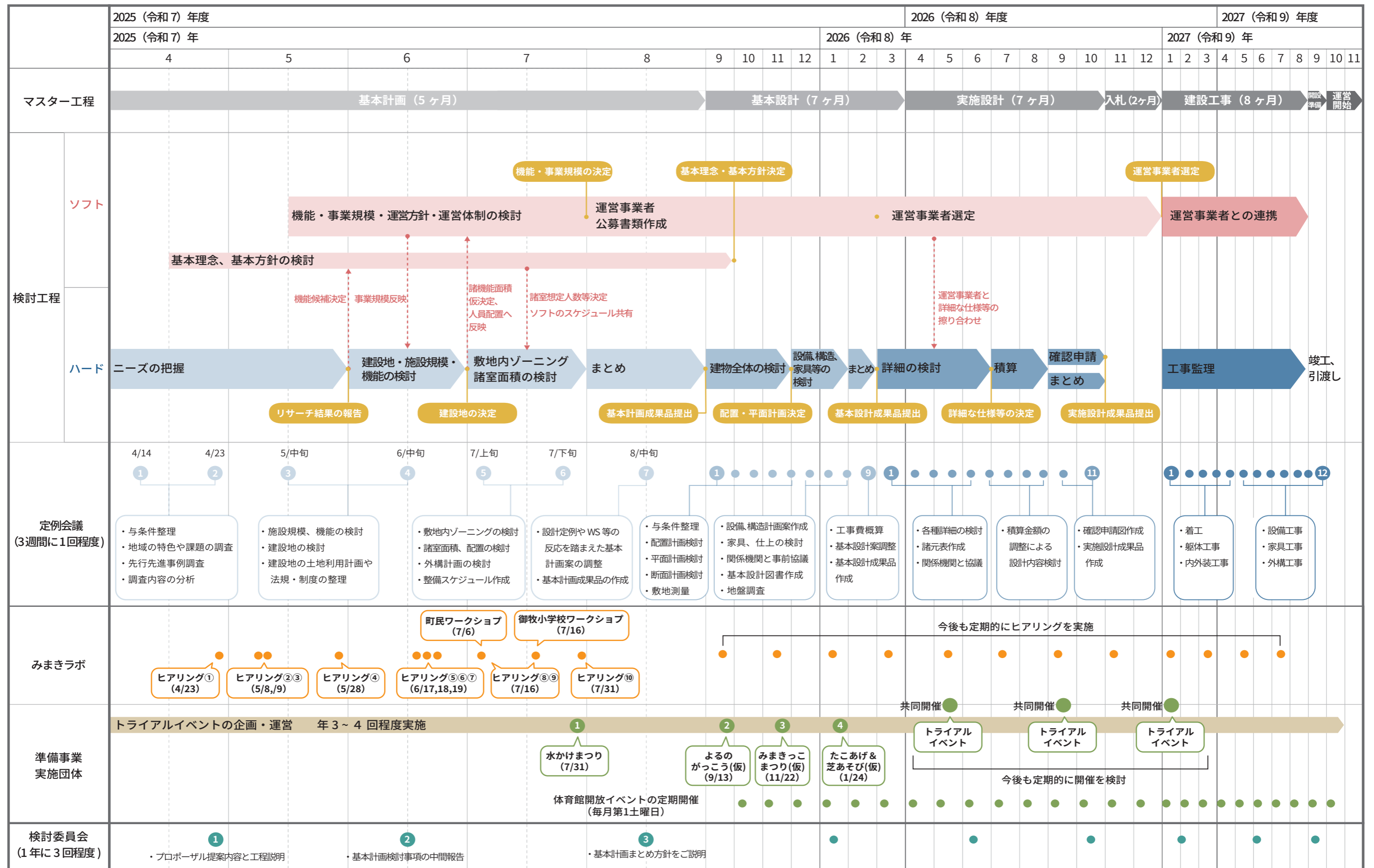
機能配置の基本方針

配置計画案を示します。敷地内だけに限らず、近隣の町有地も合わせて利用方針、建物配置を検討します。



方針	①大きな広場案	②広場駐車場分離案	③2つの広場案
配置図	<p>・建物を敷地南側に固めて配置する案 ・最大限広場面積を確保できる案</p> <p>配置図 S=1/500</p>	<p>・建物を広場と駐車場の間に配置する案 ・広場の安全性を高めより自由度の高い遊びを展開できる</p> <p>配置図 S=1/500</p>	<p>・2つの性格の違う広場を計画する案 ・広場内でのゾーニングが明快になるシーンによって広場の使い分けも可能</p> <p>配置図 S=1/500</p>
課題と今後の検討	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駐車場との境界に植栽を植えるなど広場の安全性が確保されるよう検討が必要 ・ プレイバスの停留所については学校側との協議、相談が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建物と広場の連続性について配慮が必要 ・ まちから施設のみえやアプローチ、集客性については特に検討が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存石碑の利活用方法、改善方法をより詳細に検討が必要 ・ 忠魂碑付近の修繕方法、補強方法、設計、整備が必要

2-5 事業スケジュール



※基本設計・実施設計は、昨今の物価高騰によるコスト上昇など、不測の事態に対応できるよう余裕のあるスケジュールとします。そのため、基本計画は早期にニーズを把握するスタートダッシュ合宿などで、5ヶ月での計画案策定を可能にします。
 ※運営事業者は基本設計期間中に選定を行い、実施設計期間中は建物の詳細仕様検討に参加する事で、運営方法の理解を深めます。

メンバーリスト



久御山 町長



久御山 副町長
中村繁男さん



民生部長
西野石一さん



子育て支援課長
佐野美奈さん



子育て支援課
岩上太一さん



子育て支援課
田中洋佑さん



検討委員会 委員長
是永さん



検討委員会 職務代理
西山さん



検討委員
松村さん



検討委員
大宮さん



検討委員
田口さん



検討委員
黒川さん



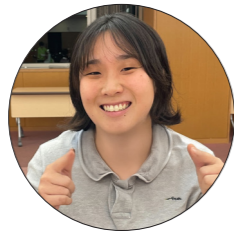
検討委員
寺井さん



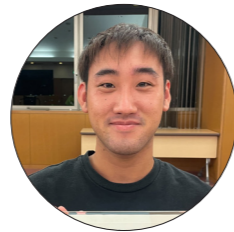
検討委員
芝田さん



検討委員
岡井さん



検討委員
大宮さん



検討委員
黒川さん



検討委員
内田さん



検討委員
松岡さん



NPO 法人
ひと・まち・ジャンクション
理事長 平野典子さん



NPO 法人
ひと・まち・ジャンクション
寺川麻依子さん



NPO 法人
ひと・まち・ジャンクション
柏本愛さん



teco
金野千恵



teco
門脇春佳



teco
糸岡未来



teco
大橋貴洋



京都工芸繊維大
金野研究室
内山佳歩



京都工芸繊維大
金野研究室
濱口真白



京都工芸繊維大
金野研究室
リーシャオウイ



京都工芸繊維大
金野研究室
矢田恵二郎



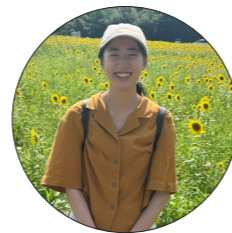
京都工芸繊維大
金野研究室
西山歩喜



京都工芸繊維大
金野研究室
谷口佳穂



京都工芸繊維大
金野研究室
小沢誠一郎



京都工芸繊維大
金野研究室
外村天音



京都工芸繊維大
金野研究室
藤井渚沙



京都工芸繊維大
金野研究室
鈴木のぞみ

coming soon...!

参考文献・参考図書

- ・『久御山町 HP』(久御山町 / <https://www.town.kumiyama.lg.jp/>)
- ・『久御山町の概要』(国土交通省 / 2020 年 / <https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/content/001384777.pdf>)
- ・『久御山町第 5 次総合計画』(久御山町 / 2016 年 / http://www.town.kumiyama.lg.jp/cmsfiles/contents/0000002/2001/5soukei_zyoron.pdf)
- ・『久御山町子ども計画』(久御山町 / 2025 年 / <https://www.town.kumiyama.lg.jp/cmsfiles/contents/0000006/6076/keikaku.pdf>)
- ・『久御山町統計資料 住民基本台帳人口 R7 年 7 月 1 日現在』(久御山町 / 2025 年 / <https://www.town.kumiyama.lg.jp/0000001303.html>)
- ・『久御山町の教育令和 6 年度久御山町教育委員会』
(久御山町教育委員会 / 2024 年 / <https://www.town.kumiyama.lg.jp/cmsfiles/contents/0000000/700/20241213kumiyamacyounokyouiku.pdf>)
- ・『久御山町ミニ統計書 令和 5 年度版』(久御山町 / 2023 年 / <https://www.town.kumiyama.lg.jp/cmsfiles/contents/0000001/1303/mini2024043010205887.pdf>)
- ・『久御山町地域公共交通ガイドマップ』
(久御山町 / 2020 年 / <https://www.town.kumiyama.lg.jp/cmsfiles/contents/0000003/3464/kumiyamatiikoukyokoutsuguidemap.pdf>)
- ・『久御山町地域公共交通網形成計画』
(久御山町地域公共交通協議会 / 2019 年 / <https://www.town.kumiyama.lg.jp/cmsfiles/contents/0000003/3119/gaiyoban.pdf>)
- ・『全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」構想～夢いっぱいコンパクトタウンくみやま C C A C 構想～』
(久御山町 / 2020 年 / <https://www.town.kumiyama.lg.jp/cmsfiles/contents/0000003/3476/machikousou.pdf>)
- ・『第 2 期久御山町総合戦略～夢いっぱいコンパクトタウン くみやまの創生～』
(久御山町 / 2020 年発行, 2024 年改訂 / <https://www.town.kumiyama.lg.jp/cmsfiles/contents/0000003/3476/machikousou.pdf>)
- ・『くみやま文化・歴史ガイド』(久御山町 / 2019 年 / <https://www.town.kumiyama.lg.jp/0000003048.html>)
- ・『くみやま食暦』
(久御山町 / 2008 年 / <https://www.town.kumiyama.lg.jp/cmsfiles/contents/0000000/80/kumiyamasyokukoyomi2014.7.3.pdf>)
- ・『「野菜のまち」久御山町食育推進条例』
(久御山町 / 2025 年 / <https://www.town.kumiyama.lg.jp/cmsfiles/contents/0000005/5914/yasainomachikumiyamatyousyouikusuisinnjyourei.pdf>)
- ・『近畿管内におけるこれまでの主な豪雨災害』
(国土交通省 近畿地方整備局 / 2020 年 / <https://www.kkr.mlit.go.jp/river/iinkaikatsudou/mediacooperation/ol9a8v000003j513-att/ol9a8v000003j5c9.pdf>)
- ・『久御山 HP 洪水・地震 ハザードマップ』(久御山町 / 2022 年 / <https://www.town.kumiyama.lg.jp/0000000882.html>)
- ・『28 年の水害に学ぶ』
(久御山町 / 2022 年 / <https://www.town.kumiyama.lg.jp/cmsfiles/contents/0000000/882/28nensuigaikaramanabu.pdf>)
- ・『久御山町地域防災計画 風水害対策編』
(久御山町防災会議 / 2025 年 / https://www.town.kumiyama.lg.jp/cmsfiles/contents/0000003/3505/01fusui_2025032714535112.pdf)
- ・『久御山町特定地域防災協議会事業計画』(京都府 / 2019 年 / <https://www.pref.kyoto.jp/kikikanri/documents/ujikamekumiyama2-siryousu.pdf>)

みまきっこまんなか応援村(仮称) 基本計画

2025 年 8 月 31 日 発行

企画 : 久御山町 子育て支援課

著者・編集 : t e c o + 京都工芸繊維大学金野研究室

金野 千恵

門脇 春佳

糸岡 未来

内山 佳歩

濱口 真白

リー シャオウイ

矢田 恵二郎

谷口 佳穂

111-0053 東京都台東区浅草橋 3-12-6

TEL 03-5834-8313

MAIL office@teco.studio

WEB <https://teco.studio>